

Ken-ichiro Yasuda plays Beethoven

安田謙一郎
ベートーヴェンを弾く

チェロ・ソナタ全曲演奏会Ⅰ
Complete sonatas for violoncello and piano I

チェロ・ソナタ全曲演奏会Ⅱ
Complete sonatas for violoncello and piano II

3/21 15:00
[月・休]

March 21 [Mon.] at 15:00

ベートーヴェン:
Beethoven:

チェロ・ソナタ 第1番 へ長調 op.5-1
Sonata for Violoncello and Piano No.1 in F major op.5-1

チェロ・ソナタ 第4番 ハ長調 op.102-1
Sonata for Violoncello and Piano No.4 in C major op.102-1

ヘンデル《ユダ・マカベウス》の「見よ勇者は帰る」の主題による12の変奏曲ト長調 WoO.45
12 Variations on 'See the conqu'ring hero comes' from Händel's 'Judas Maccabaeus' in G major WoO.45

チェロ・ソナタ 第5番 イ長調 op.102-2
Sonata for Violoncello and Piano No.5 in D major op.102-2

4/11 19:00
[月]

April 11 [Mon.] at 19:00

ベートーヴェン:
Beethoven:

モーツァルトの歌劇《魔笛》より「恋を知る男たちは」の主題による7の変奏曲 変ホ長調 WoO.46
7 Variations on 'Bei Männern, welche Liebe fühlen' from Mozart's 'Die Zauberflöte' in E-flat major WoO.46

チェロ・ソナタ 第2番 ト短調 op.5-2
Sonata for Violoncello and Piano No.2 in G minor op.5-2

モーツァルトの歌劇《魔笛》より「恋人か女房か」の主題による12の変奏曲 へ長調 op.66
12 Variations on 'Ein Mädchen oder Weibchen' from Mozart's 'Die Zauberflöte' in F major op.66

チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 op.69
Sonata for Violoncello and Piano No.3 in A major op.69

チェロ:安田謙一郎
Cello:Ken-ichiro Yasuda

ピアノ:津田裕也
Piano:Yuya Tsuda

上野学園 石橋メモリアルホール

Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen

[各公演] 全席指定 ¥4,100 U-25 ¥1,500 (税込) ※U-25のみ2月12日[金]12:00より発売 [公式サイトのみで取扱い]

主催:東京・春・音楽祭実行委員会 特別協力:上野学園 石橋メモリアルホール 助成:公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

安田謙一郎 ベートーヴェンを弾く

Ken-ichiro Yasuda plays Beethoven

～チェロ・ソナタ全曲演奏会

- Complete sonatas for violoncello and piano

2015年のバッハに続き、安田謙一郎が向き合う楽聖《ベートーヴェン》。
二夜にわたるチェロ・ソナタ全曲演奏を、孤高の音楽家・安田謙一郎で聴く。

2015年、東京・春・音楽祭のステージにチェロの安田謙一郎のバッハ無伴奏チェロ組曲全曲のコンサートが二夜開かれた。過去の彼の演奏と重ね合わせてゆくと、若々しさをたたえたながら、年月をへて人間的な円熟味の加わったバッハに出会うことができた。そこには安田謙一郎がそのままの姿であった。

1970年代に日本コロムビアが世界に先駆けてPCM録音機の開発に成功して、国内はもちろん海外のアーティストの録音活動を活発に始めた。国内では風雲児のごとく登場したパーカッションのツトム・ヤマシタをはじめ、チェロの安田謙一郎にも目を向けて録音を始めた。バッハの無伴奏チェロ組曲全曲と、コダーイの無伴奏チェロ・ソナタなどを入れた二つのアルバム。そのCDはその会場の片隅で販売されていた。

1966年、第3回チャイコフスキー国際コンクールで安田謙一郎はチェロ部門で第3位を獲得した。その年はヴァイオリン部門で故・潮田益子が2位という快挙だった。当時ソ連ということもあってそれほど騒がれるということもなかった。

安田さんは桐朋学園で齋藤秀雄氏に学び、桐朋を出た優れた弦楽奏者たちは逸材がたくさん生まれた時期だった。彼はフィレンツェでチェロの巨匠：ガスパール・カサドのもとで研鑽を積み、カサド没後、スイスでピエール・フルニエに薫陶を受ける。

カサド夫人のピアノの原智恵子さんからのご紹介で彼との仕事が始まった。彼が帰国してから順風の中で演奏生活を送ったとはいえない。その中にあっていつもひたむきに音楽にむきあい、自己を磨くことに余念がない姿が浮かぶ。

藪田益資

音楽プロデューサー(安田謙一郎 初代マネージャー)

安田謙一郎(チェロ) Ken-ichiro Yasuda(Cello)



桐朋学園で齋藤秀雄に師事。その後、渡欧し、ガスパール・カサド、ピエール・フルニエに師事。1965年、第34回日本音楽コンクール第1位。66年、第3回チャイコフスキー国際コンクール第3位。69年ルツェルン音楽祭合奏団のソリストとして日本、ヨーロッパ、アメリカ、カナダの演奏旅行に同行。74年、香港とサンフランシスコで小澤征爾指揮サンフランシスコ交響楽団と共演する等、世界各国で演奏活動を展開。75年より桐朋学園において後進の指導にあたるため、日本を活動の拠点とする。86年に結成した安田弦楽四重奏団では80曲におよぶハイドンの弦楽四重奏曲全曲を演奏。ベートーヴェン年代順室内楽作品の演奏会等のコンサート活動も続け、高い評価を得る。水戸室内管弦楽団の創立時よりメンバーとして参加。

サイトウ・キネン・オーケストラにもしばしば招かれる。日本現代音楽協会、日本音楽舞踏会議、日本・ロシア音楽家協会の各会員を務める。

津田裕也(ピアノ) Yuya Tsuda(Piano)



東京藝術大学、同大学院修士課程で研鑽を積み、安宅賞、クワイター賞等を受賞。2007年よりベルリン芸術大学で学び、11年に最優秀の成績で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。07年、第3回仙台国際音楽コンクールで優勝、聴衆賞、駐日フランス大使賞。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞。ソリストとしてベルリン交響楽団、ドイツ室内管弦楽団他と共演。東京・ドイツ各地でソロリサイタルを開催。室内楽活動にも活発に取り組む。

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2016-

3.16 Wed.-4.17 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りです。明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2016-」が東京-上野の春を美しく彩ります。

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

03-3322-9966

オペレーター対応【営業時間 10:00-18:00 土日祝・休】

オンライン <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービス限定で、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種および、取扱チケット枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

その他プレイガイド

●東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650(オペレーター)

●チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>

0570-02-9999(音声自動応答)☎597-882

●ローソン・チケット <http://l-tike.com/harusai/>

0570-084-003(音声自動応答)☎31413

●e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会

03-5205-6497



※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未成年の子どもはご遠慮いただいております。※掲載の曲目は、当日の演奏順と異なる可能性があります。※掲載の情報は2016年1月5日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございます。出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。